

藤本ひろしの市議会報告

日本共産党市議団のホームページ
http://ww5f.biglobe.ne.jp/~iwakuni/

日本共産党

N010

2005.10.16

発行

日本共産党岩国市委員会
岩国市山手町4-3-5(電話 22-2245)

市会議員 藤本博司

岩国市麻里布町1-8-27

電話 FAX : 22-3009



藤本博司議員

九月議会報告 台風14号災害 衆議院選挙結果

九月議会は八月三十日から九月二十一日までの二十三日間の日程で開かれました。議会開催七日に台風14号が来襲、岩国市と美川町が大きな被害を受けました。また、議会開催日と衆議院選挙の公示日が重なるという、事態ともなりました。

その結果議会一般質問が急遽「執行部が台風被災対策に手一杯」との理由で中止になりました。

今回の議会報告は台風対策、衆議院選挙結果などについても報告させていただきます。

地方交付税・補助金の減額補正で新規事業の少ない議会

一般会計補正予算は、昨年平成16年度決算剰余金が6.8億円あったものの、地方交

付税、国庫支出金等の減額補正で事業としては災害対策に2千万円、中山間地域直接支払金に1.5千万円、市道元町錦見線8.5千万円、

新庁舎建設工事請負契約議案 79億円を賛成多数で可決 共産党反対

新庁舎建設に伴う本體工事、電気設備工事、空調設備工事、給排水衛生工事など四つの請負工事締結議案について、藤本議員は反対討論で「庁舎建設に頭から反対するものではないが、総事業費105億円に対して、基金はわずか19億円にすぎず残り32億円の借金とSAACO防衛費によるもので、SAACO経費はあくまでも予測に過ぎず不安定な財政計画である。さらに合併協議の

なかで庁舎建設で他の町村には迷惑をかけるなどの約束も反故にしている。」さらに次のように主張。

当面台風被害救済に全力を挙げ庁舎建設の先延ばしを提案する

「今回の未曾有の台風被災による、床上浸水千3百戸床下浸水6百戸などの被災者救援に全力を挙げ、庁舎建設を二年でも三年でも先延ばしにするよう提案しました。」

甚大な被害もたらした台風 14 号

— 山陽自動車道崩落・犠牲者 3 名、床上浸水 1 2 9 9 戸 —

地区名	床下 浸水	床上 浸水	非住居 浸水	被害合 計
岩国	479	248	70	727
御庄	69	148	59	217
愛宕	52	214	11	266
灘	6	0	0	6
藤河	28	438	87	466
北河内	31	190	17	221
南河内	0	61	6	61
合計	665	1299	250	1964



県総合庁舎で正面が藤本



山陽自動車道崩落現場で

日本共産
党の、参議
院災害対策
委員会所属
の仁比聡平

さんが、現地調査に入
り、久米さん、市議団 3
人も同行しました。

仁比参院議員・山口県
議団・久米前県議・岩
国市議団が被災現地に

浸水戸数状況・9月12日現在報告分



床上浸水で家具等も全部廃棄処分した民家



他市の収集車の応援（川西地区）



山陽自動車道現場、一階部分は土砂の下

9月21日定例議会日
程終了後、錦川流域で
の水害問題で、山口県
の河川課、菅野ダム管
理者など5人が出席し
全員協議会が開かれま
した。多くの議員から

事前放流がなぜできな
いのか。
ダム放流が被害を拡
大したのではないか。
河床が上がっている
浚渫すべきだ等厳しい
意見が出されました。

岩国市議会全員協議会
台風 14 号 浸水災害
菅野ダムの管理責任を指摘



井原市長への申し入れ（右端が藤本議員）

対策強化を申し入れる
市会議員団と久米前県議
市内各所を調査し、
住民要望などをまとめ
て、井原市長に被災者
救援対策などを申し入
れました。



懸命に作業するメンバー（右端が藤本議員）

杭名地区でのボランティア
日本共産党は災害支
援ボランティアを編成し
杭名地域を訪問し、泥
の袋詰め作業など行い
ました。

菅野ダム放流に加え 生見川ダム放流が影響か？

— 今後の検証が必要 —

9月6日に来襲した台風14号は集中豪雨により錦川流域に甚大な

被害をもたらしました。これは県のダム管理の問題だ、周南地域に

水を送ることに重心を置く為に私たちが犠牲になった。天災ではなく、県民の怒りは収まりません。

一週間以上錦川の水濁る 生見川ダム放流が原因

台風一過、一週間たつても錦川が真茶色です。

原因は生見川ダムの放流です。

日本共産党国会議員団の調査団が13日に来岩したと

山口県は菅野ダムの放流を始めたときには、すでに下流域で浸水が始まっていた。ダムの水が南桑地区まで3時間、岩国まで6時間かかるから菅野ダムの放流が原因ではない。といひます。

流速を時速13キロで計算

自動車より早いと言ひ

県は流速を時速13キロで計算して3時間と

きにもまだ茶色の水が生見川見ダムから放流されています。

上表をご覧ください6日19時ごろより急激に濁ってくる様子がわかります。(500が表示上限、実際は1000を超えた)

	今回	前回	今回	
比例選挙	共産党	3803	4081	-278
	自民党	23116	19547	+3619
	民主党	19098	21962	-2864
	公明党	8789	9517	- 728
	社民党	1630	1382	+ 248
小選挙区	山中(共)	3632	3084	+ 548
	福田(自)	26507	22120	+4387
	平岡(民)	29350	31790	-2440

9月11日投票で行われました衆議院選挙の、岩国市での結果は左表のとおりです。

衆議院選挙へのご支援にお礼申し上げます
全国的には現有9議席確保しました。

か6時間とか言ひますが、台風当日、流木が流れる速度は自動車より速かったという住民の証言があります。また、美川町の浸水時間と、生見川ダムの放流時間がほぼ同じということから、住民の中には、キジヤ台風の時には、菅野ダムも生

見川ダムもなかった。今回の被害がキジヤ台風を上回ったのは、菅野ダムだけでなく生見川ダムの影響も大きいのではないかと云う声があがつています。今後の科学的な検証が求められるのではないのでしょうか。(藤本博司)

岩国市の衆院選挙での得票状況
日本共産党は、岩国市では前回比、比例選挙でマイナス278票、選挙区ではプラス548票でした。
全国的には、現有9議席を確保しました。
郵政民営化反対、サラリーマン増税、消費税の引き上げ許すな、憲法9条を守れ、今確かな野党が必要だと戦いました。引き続き公約実現に全力を挙げます。



麻里布小 給食業者選定の情報公開で 異議申し立て認められる

麻里布小学校の給食業者選定では、応募した六業者のうち、最も低額の千四百四十一万円を提示した業者が三位となり、約五百万円高い業者が選ばれていました。私はぜひ選定過程を明らかにすべきと情報公開条例にもとづき、議事録や点数表の公開を求めましたが、多くの部分为非公開とされました。この結果を不服として、七月に異議申し立てをしましたが、岩国市情報公開審査

会は全面的に私の主張を認める決定を下しました。

情報公開は市民の行政参加のためには絶対必要です。また知る権利は基本的人権です。岩国市は今回を契機として情報公開に対する姿勢を改めてもらいたいと思います。私はさら



に選定の問題点を明らかにしていきたい

と思います。

(久米けいすけ)

台風被害 お見舞い申し上げます

台風十四号は岩国市民にたいへんな被害をもたらしました。被災された住民のみなさんには、心からお見舞い申し上げます。

台風は、とりわけ錦川沿いの地域への被害が甚大でした。私も日本共産党の災害対策本部長に任命され、すぐに現地



復旧ボランティア活動に取り組む久米けいすけ前県議(中央) = 岩国市杭名地区

何でもご相談ください



前県議

久米けいすけ

岩国市麻里布町 7-7-9

電話 (22) 7105

国市長に、被災された住民のみなさんが一刻も早く安心して生活ができるようにと、申し入れをしました。被災住民の方々の復旧と今後の水害対策に全力を尽くしたいと思います。(久米けいすけ)

藤本ひろしの議会報告 台風対策臨時議会特集

05.10.16

藤本博司

電話：22-3009

災害復旧に 12億5243万円の補正予算

9月6日の台風14号は市内に未曾有の被害をもたらしましたが、市の施設にも大変な被害をもたらしました。

10月7日臨時市議会が開

杭名小復旧などに約10億円

錦川流域の杭名小学校、西中学校などが冠水。杭名小は運動場へ土砂が流入、校舎一階部分は一メートル50センチ位水没。そのほか藤河、天尾小等学校関係などで6千4百万円の復旧費。農業用復旧費では天尾橋の上流にある吊橋（一鹿谷橋）が流失、この復旧設計費を含め農道、水路を含め205件など農林水産関係で2億6千万円。

催され、急いで対策をとらなければならぬ事業について約13億円の費用が提出されました。

各常任委員会で検討され全会一致で承認されました。

錦帯橋は特別会計で1千5百万円の補修。

最大のものは河川復旧費、横山、川西ポンプ場、河川浄化施設など

被災者支援に3、5億円

公の被害以外に個人、企業などの被害はどれほどになるか見当もつきません。

床上浸水の被災者宅は悲惨な状況で、家財道具一切が流失とか、車が水没して廃車とか

ど多くの河川・水路が被災。259件に3億3千万円の復旧費。道路関係では、藤河地区の

教育費、道路修繕などを削減

13億円もの台風被害の災害復旧費捻出のため、平成17年度実施予定の予算から、先延ばし出来る五千二百万円が減額補正されていました。この中の教育費や市道の維持補修費など、減額が適切でないと思われる項目もありました。（藤本）

堆積土砂の撤去や市道御庄2号線ほかののり面、路肩崩壊の復旧など130件などです。



床上浸水の方へ一律3万円の見舞金に4千2百万円。（県が10万円）住宅応急復旧に限度額51万円まで百軒分を見込んで5千万円程度です。

とにかく大変です。個人への支援策は、

財源は市債・借り入れ・国、県から各三分の一

13億円の災害復旧費捻出のため、一番大きな額は社会福祉基金からの借り入れ約3億9千万円。市債4億2千万円。国から3億、県から1億2千万円等です。

(2) 2005年10月16日 日本共産党 藤本博司の市議会報告 臨時議会特集

主な事業名	予算額(万円)	事業内容
災害救助	3億200万 4200万 1000万 25000万 5100万	災害見舞金(床上浸水の世帯に3万円×1400世帯).....4200万 災害弔慰金(山陽自動車道崩落)1000万 貸付金.....2億5000万 被災住居応急復旧(半壊以上での住宅復旧51万を上限に、市が業者に直接支払う.....所得制限あり)5100万円
ごみ収集	1億9000万	災害ごみ、収集、運搬、分別など
自主防災組織補助金	90万	自主防災組織5地区への補助金
農業用施設災害復旧	1億6千万	農道、水路補修205件、二鹿谷橋設計費
林道災害復旧 漁港施設災害復旧 港湾施設災害復旧	1億円 73万 90万	林道師木野線など路肩、法面など131件 門前川沖の航路標識灯 門前川河口の浮標灯
道路など災害復旧	5千500万	藤河地区の堆積度土撤去、市道御庄2号線などの法面、路肩崩壊の復旧工事など130件
河川災害復旧	3億3千万	横山、川西ポンプ場、4箇所の河川浄化施設復旧のほか、河川、水路などの復旧259件
公園施設など災害復旧	2千600万	関戸街区公園ほか8公園、鶉飼広場(看板、ベンチの補修、倒木処理)吉香公園大噴水ポンプ施設
学校施設災害復旧	6千400万	杭名小学校(グランドおよび床)、藤河小(給水設備)、天尾小学校(プール給水設備)などの復旧工事、廃棄物処理、消毒、パソコンなど備品整備など
社会教育施設災害復旧	158万	中央公民館藤河分館
体育施設災害復旧	2千500万	錦見河川敷運動広場の整地、横山河川敷広場、行波河川敷広場の付帯設備
公用建物など災害復旧	300万	川西供用会館・川西住民ホール